

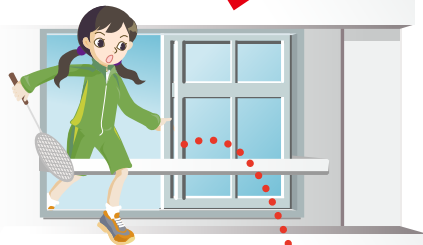
危険! 転落事故に注意しよう!!

転落は死亡・大けがにつながります!
転落事故の原因には次のようなものがあります。

身を乗り出す



ひだし 庇や天窓などに
乗り移ろうとする



座って
バランスを崩す



掃除中に
バランスを崩す



窓が開いているのに
寄りかかる



人が乗ることは
想定して
いません!!

転落事故の詳しい事例と対策については裏面を見てね!

ストップ! 転落事故!

どのようなときに発生しているのか、危険な行為はなかったか、実際に起きた事例を見て考えよう!

障害事例

掃除中

教室の清掃をし、学級担任と生徒3人で窓を閉める際に、窓の側にあった辞書が2階と3階の間のひさし(幅70cm)の上に落ちた。それを取ろうと、本生徒が窓の手すりを飛び越えてひさしに飛び降りようとして誤って約8m下の中庭(土、芝生、落ち葉)に転落した。(高2・女子)

休憩時間中

昼休み中に教室棟2階の学習室で鬼ごっこをしていて、窓際のロッカーの上に飛び乗ったときに、窓が開いていたためバランスを崩し、窓から転落した。(中2・男子)



死亡事例

部の練習が終わり、階段の踊り場で更衣し、一人で南館4階にある自分の教室に向かった。入口の扉が閉まっていたため、ひさしを伝って窓から教室に入り、荷物を置いた後、再びひさしに出ようとした時に転落した。病院へ搬送されたが、後日死亡した。(高1・男子)

学校事故事例検索データベースより

どうしたら
防げるでしょうか?

- 転落につながるような行動をしない、環境を作らない。
(例えば、窓のそばに机、椅子、棚など足場になるようなものを置かない。)
- 日頃から安全な行動を心掛けたり、環境作りに参加したり注意し合ったりする。
- 手の届かないところは無理に取ろうとしないで先生に知らせる。

